

令和3（2021）年度 熊本県立人吉高等学校 定時制 シラバス

教科	国語	科目	国語総合	単位数	2	開講 学年	3年
----	----	----	------	-----	---	----------	----

学習目標	<p>①（知識・技能） 現代文・古文・漢文すべての領域に渡り、伝統的な言語文化及びことばの特徴やきまり、漢字などについての基礎的な学力を身につけることができるようになることをめざす</p> <p>②（思考・判断・表現） 様々な文章を読んで、ものの見方や感じ方、考え方を深め、豊かな感性や情緒を育み、伝え合う力を高めることができるようになることをめざす</p> <p>③（主体的に学習に取り組む態度） 国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てることができるようになることをめざす</p>
------	---

期間	単元（学習内容）	評価規準：学習の到達状況（めざす状態）	自己評価欄
前期中間 まで (13時間)	【言語事項】 <漢字の学び直し>①	（知 技）常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字が書けるようになった （思判表）主な常用漢字について、文や文章の中で適切に使い分けることができるようになった （主体性）習得漢字を振り返り、漢字検定に向けて目標を持つことができるようになった	知 技 A B C 思判表 A B C 主体性 A B C
	【現代文】（随想） <生活の中の表現> 言葉の海のオノマトペ④ 単元テスト①	（知 技）論理的要素を持つ随想の読み方を習得することができるようになった （思判表）オノマトペを検証し、自身の表現力の向上を図ることができるようになった （主体性）日本語の表現力・おもしろさに関心を持つことができるようになった	知 技 A B C 思判表 A B C 主体性 A B C
	【韻文】（短歌・俳句） <短歌と俳句>⑥ 大切な言葉 手毬歌 単元テスト①	（知 技）短歌や俳句の鑑賞の仕方を習得することができるようになった （思判表）近現代の短歌や俳句の代表的な作品を読み味わい、感想を述べ合い、鑑賞文を書くことができるようになった （主体性）短歌・俳句の特徴について、興味・関心を持ち、日本語への理解を深め、想像力や感受性を豊かにすることができるようになった	知 技 A B C 思判表 A B C 主体性 A B C
前期期末 まで (13時間)	【言語事項】 <漢字・語句の意味>①	（知 技）常用漢字の読みや語句の意味を理解し、主な常用漢字や熟語・慣用句が書けるようになった （思判表）主な常用漢字や語句について、文や文章の中で適切に使い分けることができるようになった （主体性）習得漢字や語句を振り返り、漢字検定に向けて目標を持つことができるようになった	知 技 A B C 思判表 A B C 主体性 A B C
	【現代文】（小説） <小説を読む(三)> よだかの星⑤ 単元テスト①	（知 技）童話的な作品の鑑賞のしかたを身につけることができるようになった （思判表）生きることに対する思いと理解を深め、話し合いをすることができるようになった （主体性）個性的な文章表現を味わうことができるようになった	知 技 A B C 思判表 A B C 主体性 A B C
	【現代文】（評論） <現代と社会> 「ネットの時代」をどう生きるか⑤ 単元テスト①	（知 技）評論の読解方法を身につけることができるようになった （思判表）ネットの本質について認識を深めることができるようになった （主体性）ネット社会での生き方について、自身の問	知 技 A B C 思判表 A B C 主体性 A B C

		題として考える姿勢を養うことができるようになった	
後期中間 まで (17 時間)	【言語事項】 ＜漢字・語句の意味＞①	(知 技) 常用漢字の読みや語句の意味を理解し、主な常用漢字や熟語・慣用句が書けるようになった (思判表) 主な常用漢字や語句について、文や文章の中で適切に使い分けることができるようになった (主体性) 習得漢字や語句を振り返り、漢字検定に向けて目標を持つことができるようになった	知 技 A B C 思判表 A B C 主体性 A B C
	【古文】(古典三大随筆) ＜随筆を読む＞ 枕草子⑥ 徒然草④ 方丈記② 単元テスト①	(知 技) 文章の内容を構成や展開に即して的確に捉えることができるようになった (思判表) 古典三大随筆を読んで、人間・社会などに対する作者の思想や感情を読み取ることができるようになった (主体性) 表現上の特色を理解し、優れた表現に親しみ、日本文化の特質を考えることができるようになった	知 技 A B C 思判表 A B C 主体性 A B C
後期期末 まで (12 時間)	【古文】(俳諧紀行文) ＜古典の詩歌＞ 奥の細道④ 単元テスト①	(知 技) 俳文における俳諧の役割を理解し、文章の内容を構成や展開に即して的確に捉えることができるようになった (思判表) 俳諧紀行文を読んで、自然・人間などに対する作者の思想や感情を読み取ることができるようになった (主体性) 修辞技巧を理解することで、自ら俳諧を味読することができるようになった	知 技 A B C 思判表 A B C 主体性 A B C
	【漢文】(漢詩) ＜漢詩の鑑賞＞ 唐詩の世界⑤ 単元テスト① ＜言語活動＞ 漢詩と訳詞を読み比べる①	(知 技) 漢詩の決まり(詩形・押韻・構成・対句)について理解することができるようになった (思判表) 中国の自然や、人間の心理が、詩にどのように詠まれているかを考え、詩に表現された作者の心情について考えることができるようになった (主体性) 唐詩を読み味わい、中国古典文学への関心を高めることができるようになった	知 技 A B C 思判表 A B C 主体性 A B C
終業式 まで (2 時間)	【言語事項】 漢字・語句の意味②	(知 技) 常用漢字の読みや語句の意味を理解し、主な常用漢字や熟語・慣用句が書けるようになった (思判表) 主な常用漢字や語句について、文や文章の中で適切に使い分けることができるようになった (主体性) 習得漢字や語句を振り返り、漢字検定に向けて目標を持つことができるようになった	知 技 A B C 思判表 A B C 主体性 A B C

使用教材 参考図書	【教科書】高等学校改訂版新編国語総合(第一学習社) 【その他】「常用漢字ダブルクリア」(尚文出版)
学習方法	<p>【主体的な学び】に関して</p> <p>家庭学習(予習・復習)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あらかじめ教材を読み、漢字の読み・書きを確認し、新出語句の意味を調べておく ・授業後は、教科書・ノートをよく見直し、内容を再確認し、疑問点を明らかにする <p>授業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・辞書は常に座右に置く ・文章を正確に読み取るように努める ・板書を写すだけでなく、自主的にメモをとりノートを創る ・自身の頭をしっかりと働かせて考える <p>【対話的な学び】に関して</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の意見・感想を持つことから始め、考えをまとめることを丁寧に繰り返す ・授業者や他の生徒の意見、先哲の考え方などにもきちんと耳を傾ける

	<p>【深い学び】に関して</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既習事項を本時の学習内容と関連付けて、自分の考えをより深いものとし、さらに自分の考えを作り上げる
評価方法	<p>【知識・技能】について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期考査・単元テスト・漢字などの小テスト <p>【思考・判断・表現】について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期考査・単元テスト・漢字などの小テスト ・発問に対する解答や反応の観察 ・ノート・ワークシート・課題作文等 <p>【主体的に学習に取り組む態度】について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出席・授業態度・ノート（振り返りができているか）・提出物